令和元年第3回定例会(9月議会)議案一覧

【可決】	議案第2	5号	基山町森林環境譲与税基金条例の制定について
【可決】	議案第2	6号	基山町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
【可決】	議案第2	7号	基山町非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
【可決】	議案第2	8号	基山町税条例の一部改正について
【可決】	議案第2	9号	基山町手数料条例の一部改正について
【可決】	議案第3	0号	基山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準
			を定める条例の一部改正について
【可決】	議案第3	1号	基山町子育て・若者世帯の定住促進住宅整備事業契約の変更について
【可決】	議案第3	2号	公工30補(繰)第2号総合公園施設長寿命化工事(総合体育館アリーナ
			井)請負契約について
【可決】	議案第3	3号	平成30年度基山町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
【可決】	議案第3	4号	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合
			約の変更について
【可決】	議案第3	5号	令和元年度基山町一般会計補正予算(第3号)
【可決】	議案第3	6号	令和元年度基山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
【可決】	議案第3	7号	令和元年度基山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
【可決】	議案第3	8号	令和元年度基山町下水道事業会計補正予算(第2号)
【認定】	認定第	1号	平成30年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について
【認定】	認定第	2号	平成30年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
【認定】	認定第	3号	平成30年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定につい
			T
【認定】	認定第	4号	平成30年度基山町下水道事業会計決算の認定について
	報告第	4号	平成30年度基山町健全化判断比率等の報告について
	報告第	5号	教育委員会事務事業点検及び評価報告について
【同意】	同意第	6号	基山町教育長の任命につき同意を求めることについて



令和元年9月20日 定住促進課

「移住支援金」(世帯:100万円、単身:60万円)を支給します! 【UIJターンによる就業を応援します!】

東京圏に在住・通勤されていた方が基山町に移住し、佐賀県が運営するマッチングサイトなどに求人広告が掲載された企業に就業した場合、移住に要する費用等の経済的負担を軽減するため、移住支援金を支給します。

- 1. 支給内容 (※財源:地方創生推進交付金 国 1/2・県 1/4・町 1/4)
 - ○世帯での移住の場合→100万円(国 50万・県 25万・町 25万)
 - ○単身での移住の場合→ 60 万円 (国 30 万・県 15 万・町 15 万)

2. 支給対象者の要件

(※以下の①、②、③のすべてに該当する方が対象となります。)

①直近5年以上、東京23区に在住・通勤していた方 次に掲げる事項のいずれかに該当すること。 ・住民票を移す直前に、連続して5年以上、東京23区に在住していたこと。 ・住民票を移す直前に、連続して5年以上、東京圏(注1)のうちの条件不 移住元 利地域以外の地域に在住し、かつ、住民票を移す3か月前の時点において、 連続して5年以上、東京23区への通勤をしていたこと。 (注1)「東京圏」…埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県 ②基山町内に転入し、3 か月以上1年未満であり、申請後5年以上基山町内 に継続して居住する意志がある方 次に掲げる事項の全てに該当すること。 ・基山町内に転入したこと。 移住先 ・移住支援金の申請時において、転入後3か月以上1年以内であること。 ・基山町に、移住支援金の申請日から5年以上、継続して居住する意思を有 していること。

③県が指定する企業へ就職した方

次に掲げる事項の全てに該当すること。

- ・勤務地が東京圏以外の地域又は東京圏内の条件不利地域に所在すること。
- ・就業先が、都道府県が移住支援金の対象としてマッチングサイトに掲載している求人であること。
- ・就業者にとって3親等以内の親族が代表者、取締役などの経営を担う職務を務めている法人への就業でないこと。

就 業

- ・週20時間以上の無期雇用契約に基づいて、対象法人に就業し、申請時において当該法人に連続して3か月以上在職していること。
- ・上記求人への応募日が、マッチングサイトの求人が移住支援金の対象として掲載された日以降であること。
- ・当該法人に、移住支給金の申請日から5年以上、継続して勤務する意思を 有していること。
- ・転勤、出向、出張、研修等による勤務地の変更ではなく、新規の雇用であること。

問合せ先 定住促進課 定住促進係

Tel:0942-92-7920 Fax:0942-92-0741

Mail:teiju-2@town.kiyama.lg.jp

東京圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)から移住された方へ!

世帯 100 万円、単身 60 万円 ※起業の場合最大 300 万円

移住支援金を申請される方は

定住促進課にご相談ください。

定住促進課:0942-92-7920

※移住支援金の申請を予定されている方、移住支援金について ご不明な点がある方はお気軽にご相談ください。

移住支援金の対象

- ※ 次の①、②、③のいずれも該当する方が対象となります。
- ① 次のいずれかの方
 - · 直近5年以上東京23区の在住者
 - ・直近5年以上、東京圏*1(条件不利地域*2を除く)に在住し、かつ、東京 23 区に通勤*3 していた方
- ② 基山町内に転入し、3か月以上1年未満であり、申請後5年以上基山町内に継続して居住する意志がある方
- ③ 県が指定する企業へ就職した方
 - ・都道府県が移住支援金の対象としてマッチングサイトに掲載している求人に 新規就業した方
- ※1 東京圏··東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
- ※2 条件不利地域【1都3県の条件不利地域の市町村】
 - ・東京都:檜原村、奥多摩町、大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、 青ケ島村、小笠原村
 - ・埼玉県:秩父市、飯能市、本庄市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町
 - ・千葉県:館山市、勝浦市、鴨川市、富津市、いすみ市、南房総市、東庄町、長南町、大多喜町、 御宿町、鋸南町
 - 神奈川県: 山北町、真鶴町、清川村
- ※3 通 勤・・雇用者としての通勤にあっては、雇用保険の被保険者としての通勤に限ります。
- ▶ 移住支援金の詳細は佐賀県 IP でもご案内しております。

(https://www.sagasmile.com/main/)

移住支援金に関するお問合せ先・連絡先はこちら 🏲 基山町 定住促進課 定住促進係

佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 666 番地 (基山町庁舎 2 階) 電話番号 0942-92-7920



令和元年9月20日 定住促進課

コミュニティバスお出かけおすすめルートを作成しました

基山町では、町民の日常生活における移動手段の一助とするために、町内外を循環できる公共交通として、コミュニティバスを運行しています。今回、利用者の利便性をより高めるために路線の変更などを行い、10月1日からダイヤを改正します。

また、今回のダイヤ改正に併せて、コミュニティバスお出かけおすすめルートを作成しました。 このルートについては、新しい時刻表に掲載するなどして、より当町のコミュニティバスをご利用 いただけるように発信していきます。



登山&温泉リフレッシュ(週末編)



朝は、基山へ登山し、景色の良い山頂にてランチ。登山で、良い汗をかいたあとは、 昔ながらの温泉で、リフレッシュ♪

時刻例

(2号車)基山駅10:03発~不動寺10:12着

基山登山(約3時間滞在)

(2号車)不動時13:28発~第5区公民館(温泉前で降車)13:42着

温泉にて入浴(約2時間滞在)

第5区公民館16:06発~基山駅16:23着



問合せ先

基山町 定住促進課 定住促進係

Tel:0942-92-7920 Fax:0942-92-0741

Mail:teiju-3@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 こども課

幼児教育・保育の無償化に伴う事務作業への RPA 及び OCR の導入について

令和元年 10 月から実施する幼児教育・保育の無償化に伴い、申請書事務等が増加することから、保育事務に関しては、九州で初めて RPA (Robotic Process Automation)を活用し、申請事務の一部を自動化します。

具体的には、申請書をスキャナで電子化、OCR ソフトによるデータ化後、RPA ツールにより福祉総合システムへ申請データを自動で入力します。

今回の導入により幼児教育・保育の無償化で増加した申請事務の負担軽減を図ります。

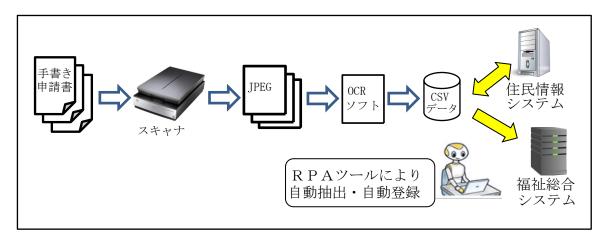


図:処理イメージ

問合せ先 こども課 こども未来係

Tel:0942-92-7968 Fax:0942-92-7184

Mail:kosodate-3@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 産業振興課

「基山榊」が商標登録されました

基山町では、基山町ブランド化推進事業の一環として、平成29年度から基山町産業 振興協議会が受け皿となり「里山サカキプロジェクト」を進めています。

このプロジェクトは、町内のサカキ生産者と森林所有者が連携して、事業を推進する 体制を構築し、地域ぐるみで榊の増産と品質の向上に取り組むことで、地域ブランド化 とともに、里山の森林保全を進めています。

その地域ブランド化の取り組みのなかで、町内産サカキの市場での差別化を図るため、 統一名とロゴを作成し、令和元年7月5日に「基山榊」が商標登録されました。

【商標】



【榊商品サンプル】



お問合せ先

産業振興課 ブランド化推進室 新事業支援係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:brand@town.kiyama.lg.jp

基山サカキとは

基山の東麓、丸林集落では、お潮井として基肄城跡南水門から水を採水し、柄杓代わりに住吉神社前の榊を一枝採り、それを持って老松神社へ参拝した後、家の玄関や門、通りなどへお潮井水を散水し災いを払うという風習があるほど、榊は古くから人々の生活と密接な関わりがありました。

基山町は、人工林率72%と森林整備が進んでいますが、近年では、林業の低迷により町内に専業で林業に従事する方はなく、森林所有者も高齢化に伴い山の手入が行き届かない場合もある状況でした。

そのような状況のなか、城戸生産森林組合は、平成15年からヒノキの林床を活用した榊の栽培を開始し、現在では、6.8ヘクタールに約1万5千本の榊の栽培を行い、平成29年2月には佐賀県地域産業資源の認定を受けるまでに至り、平成28年度全国林業経営推奨行事「林野庁長官賞」受賞しました。基山町産の榊は、市場からの引き合いも多く、国産榊として、その品質を含め評価が高まっています。

一方で、城戸生産森林組合が所有する森林面積は19.5haで、栽培適地が限られ、組合単独での生産拡大は難しい状況です。そのため、基山町産業振興協議会では、平成29年から城戸生産森林組合や森林所有者が連携した榊の生産体制を構築し、商品パッケージ作成やデザイン改良等に取り組むことで、基山産榊のブランド確立に取組んで参りました。今後、「里山サカキプロジェクト」では、8.4~クタールに植栽した約11,000本の榊が成長し、出荷時期にはこれまでの2倍の収量を目指して、生産者の育成と品質の向上に一体的に取り組んで参ります。

○年間生産量

平成29年度 約17,000束

平成30年度 約13,900束 (新種害虫発生のため、収穫量減)

○主な販路

現在、城戸生産森林組合では、毎週水曜日に収穫し、木曜日に結束、出荷作業を行っています。福岡花市場や九州日観植物株式会社を経由して遠くは関西方面まで流通しており、また、地域の道の駅(基山ふるさと名物市場やうちの畑)や個別契約への出荷等も行っております。

○受賞歴等

- · 平成28年度佐賀県地域産業資源認定
- 平成28年度全国林業経営推奨行事「林野庁長官賞」受賞
- ・平成30年度明治神宮「秋の大祭」奉献
- ・平成31年度「基山榊」商標登録



令和元年9月20日 産業振興課

雇用関係助成金の取り扱いを開始しました

基山町無料職業紹介所では、佐賀労働局長の同意を得て雇用関係助成金の一部について、取扱いができるようになりました。

取扱いが可能な助成金は以下のとおりです。

記

1、助成金の種類

- ・特定就職困難者コース(60歳以上65歳未満)
- ・生涯現役コース(65歳以上)
- ・発達障碍者、難治性疾患者雇用開発コース
- ・生活保護受給者等雇用開発コース

2、その他

- ・助成金の手続きは、雇用される前に開始することが必要です。
- ・本助成金は、求人先(事業所等)に支給されるもので、該当条件等については、 本町のホームページをご覧いただくか、直接、基山町無料職業紹介所にお尋ね ください。

問合せ先

産業振興課 商工観光係

TEL:0942-92-7945 FAX:0942-92-0741

メール: brand@town. kiyama. lg. jp

基山町無料職業紹介所

TEL: 0942-85-8463

○求職登録者内訳 基山町無料職業紹介所 2018、12、03~2019、09、11

年齢 (登録時)	男性(人数)	女性 (人数)	計 (人数)
18~19	0	1	1
20~29	3	5	8
30~39	9	15	24
40~49	6	12	18
50~59	7	10	17
60~69	13	8	21
7 0 ~ 7 9	0	1	1
合計	38	52	90

○就職決定者內訳 基山町無料職業紹介所 2018、12、03~2019、09、11

年齢 (就職時)	男性(人数)	女性 (人数)	計 (人数)
18~19	0	1	1
20~29	0	1	1
30~39	1	6	7
40~49	2	7	9
50~59	3	3	6
60~69	5	5	10
7 0 ~ 7 9	0	※ 2	2
合計	11	25	36

※1 人の求職者が2回採用決定を受けたもの。2019年2月5日受付、事務員として採用され就職、その後業務内容が合わずに離職。2019年2月22日事務員として採用され現在事務員として就労中。



令和元年9月20日 健康増進課

産婦健康診査事業・産後ケア事業(宿泊型)を開始します

町では、お母さんの心身の回復や産後うつ予防を図るため、令和元年10月1日から、産後間もない時期(産後2週間頃と1か月頃)のお母さんが医療機関等で受ける産婦健康診査に対して、健診費用を助成します。

また、心身の不調や育児不安などがあり、家族等から十分な支援が受けられない母子が利用できる産後ケア事業(宿泊型)を開始し、子育てのスタート時期(産後4 か月未満)の支援体制を強化します。

○産婦健康診査

- ・産婦一人につき、5,000 円を上限とした受診券を2枚交付します。
- ・産後 2 週間頃と 1 か月頃の産婦健康診査受診時に、受診券を提示することで公費負担します。(出産後 6 週間以内)
- ・委託医療機関等以外で受ける場合は、自己負担により受診後、町に申請していただく ことにより、公費負担相当額を助成します。

《対象者》町内に住所があり、10月1日以降産婦健康診査を受診される方

《受診場所》出産医療機関等

《健診内容》問診、診察、体重・血圧測定、尿検査、エジンバラ産後うつ病質問票

※この健診内容を満たしていない場合、助成対象とはなりません。

○産後ケア事業

《対象者》町内に住所があり、産後4か月未満の母子のうち、保健師、助産師また は看護師等による心身のケアが必要であり、家族等から出産後の援助が 受けられない方。

《実施場所》委託医療機関

《ケア内容》母子の体調等にあわせ、以下のケアを受けることができます。

・からだのサポート (お母さんの体調管理、母乳相談など)

・こころのサポート (お母さんのこころの休養、育児相談など)

・ 育児のサポート (沐浴のしかた、授乳方法などの指導)

《自己負担》宿泊型:町民税課税世帯 1泊2日 5,000円

町民税非課税世帯 1 泊 2 日 1,000 円 生活保護世帯 1 泊 2 日 0 円

問合せ先

健康増進課 子育て包括支援係

Tel: 0942-85-9095 Fax: 0942-92-2148

メール: kohokatsu-1@town.kiyama.lg.jp

令和元年9月20日 教育学習課

- これからの時代に必要な学び -

立命館アジア太平洋大学(APU)学長 出口治明先生の教育講演会

町では東明館中学校・高等学校との共催で、令和元年9月21日(土)、午前10時より基山町民会館で立命館アジア太平洋大学学長出口治明先生による講演会「これからの時代に必要な学び〜創造力を育むには〜」を開催します。

記

- 1. 日時 令和元年9月21日(土) 午前10時~11時30分
- 2. 場所 基山町民会館 大ホール
- 3. 講師 立命館アジア太平洋 (APU) 学長 出口 治明 先生

1948年三重県美杉村(現津市)生まれ。京都大学法学部(選考:憲法)を卒業。1972年日本生命保険相互会社に入社、ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを歴任。2008年ライフネット生命保険株式会社を開業、代表取締役社長に就任。2012年上場。2017年同社を退任。2018年1月立命館アジア太平洋大学(APU)学長に就任。(現在に至る)

お問合せ先

基山町教育委員会 教育学習課

Tel:0942-92-7980 Fax:0942-92-0741



令和元年9月20日 教育学習課

- 地元の人々が代々受け継いできた伝統芸能をご覧ください -

荒穂神社の御神幸祭

基肄城が築かれた基山の山頂に創建されたとされる荒穂神社は、古代に編纂された『莚喜式』神名帳に記載されるなど、古くから由緒ある神社として尊崇されてきました。この神社の秋の祭礼として、毎年、秋分の日(9月23日)に御神幸祭が行われます。

御神幸祭では、代々受け継がれてきた、災払・鉦風流・獅子舞・羽熊・挟箱などの 民俗芸能が奉納されます。祭当日は、早朝から本殿で神事があり、ご神体を神輿に移し て行列を組み、約2㎞離れた御仮殿(基山町多世代交流センター憩の家前広場)へ向い ます。正午からは、神事後に御仮殿前で各民俗芸能が奉納され、その後再び行列を組み、 本殿へ戻ります。

記

- 1. 日 時 9月23日(月・祝) 12時~:神事・餅まき、芸能披露
- 2. 場 所 御仮殿(基山町多世代交流センター憩の家前広場)
- 3. 駐車場 基山町役場(基山町大字宮浦666)、基山町福祉交流館(基山町大字宮浦1006-1) ※駐車スペースに制限あり ※基山駅から臨時駐車場経由の臨時バスが運行!



※当日奉納される様々な芸能は、荒穂神社の氏子である各地区の方々によって行われます。

問合せ先 教育学習課 ふるさと歴史係

Tel:0942-92-2200 Fax:0942-92-0741 Mail:furusato-3@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 農業委員会

- 天皇即位後に初めて行われる新嘗祭! -

大嘗祭に精米を納入します

基山町では、基山小学校5年生の総合学習「米ができるまで」の活動支援をJA及び 農業委員会が行っております。

本年秋に行われる予定の大嘗祭に当たり、今年度収穫した米「夢しずく」を「庭積の 机代物(にわづみのつくえしろもの)」として宮内庁へ納入します。

その活動のひとつである「稲刈り」を下記のとおり行います。

記

- 1. 日 時 令和元年 10 月 2 日 (水) 午前 10 時 45 分から
- 2. 場 所 基山町大字宮浦 357-1 及び 358-1 の田



問合せ先 農業委員会事務局 (産業振興課内)

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:nochi-1@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 産業振興課

- 基山町の草スキーを世界に誇れるものに!人種や国籍を超えた世界的な大会に -

草守基肄(くさすきい)世界大会が開催されます

第4回目となる「町制施行80周年記念 2019草守基肄(くさすきい)世界大会」を開催します。

基山の草スキーは、山の自然の斜面を、木製のソリを使用して滑るもので、大会は、 基山(きざん)と基肄城(きいじょう)跡で行なわれ、滑走タイムが競われます。

競技種目は、個人戦と団体戦が設定され、各種目の入賞者には記念品や基山町の特産 品等の副賞と大会を盛り上げた個人、団体に対して特別賞を用意されています。

また、町制施行80周年を記念してオリジナルグッズも参加者全員に配布されます。 大会エントリーは9月2日(月)から開始されており、草スキーに慣れ親しんだ町内 の方だけでなく、町外から遊びに来た方、外国人の方など広く参加者を募集しています。 参加費無料(事前申込が必要)ですので、ふるってご参加ください。

【大会概要】

◇日 時:10月12日(土曜日)午前9時から午後3時まで(予定)

※予備日は13日(日曜日)で、13日が中止の場合は順延なし。

◇会 場:佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 2166 番地1付近

基山(きざん)公園草スキー場

◇参加費:無料(要事前申込)

◇競技種目:

(個人戦) 小さきもりクラス…小学生未満

中さきもりクラス…小学生

大さきもりクラス…中学生以上

(団体戦) チームさきもりクラス…小学生以下2名以上、中学生以上2名以下の

計4名によるリレー

エキスパートさきもりクラス…中学生以上6名によるリレー

◇主 催:基山町観光協会 ◇共 催:基山町、基山町商工会、基山町産業振興協議会

◇申込先:基山町観光協会(基山町商工会内)

〒841-0204 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 218 番地

Tel: 0942-92-2653、Fax: 0942-92-0208、Mail: kiyama.kankou@gmail.com

Facebook: https://www.facebook.com/kiyamakusaski/

お問合せ先

産業振興課 ブランド化推進室 商工観光係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:brand@town.kiyama.lg.jp

令和元年9月20日 まちづくり課

- 年に一度の夜の基山町立図書館 -

竹あかりナイト in 図書館♪ を開催します

今年も「竹あかりナイト in 図書館♪」を開催します。竹あかりのほか、ミニコンサートや子どもお楽しみ映写会も開催します。ロマンチックな竹あかり灯篭や夜の図書館をお楽しみ下さい。

記

- 1. 日時 令和元年10月12日(土曜日)18時~20時迄
- 2. 場所 基山町立図書館(基山中央公園内)
- 3. 内容 通常 18 時の図書館閉館時間を 20 時に延長し、図書館周辺に竹あかりを設置して、館内ではミニコンサートや上映会を行います。普段体験できない夜の図書館の幻想的な空間をお楽しみ下さい。
- 4. 参加方法 事前申し込みは不要、参加費も無料です。どなたでも参加できます(小学生以下の方は保護者同伴でお願いいたします)

問合せ先

まちづくり課 図書館係

Tel:0942-92-0289 Fax:0942-92-1108 Mail: toshokan-1@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 教育学習課

- 宝満神社の秋祭り -園部くんち

園部くんちは、園部にある宝満神社(正応寺のお宮)の御神幸祭です。宝満神社から 御仮殿(正応寺インター付近、第2部消防団格納庫)まで約150メートルの道を、 御神輿、御弓、御鉄砲、白羽熊、挟箱などが行列を作って往復します。午前7時に宝満 神社から御仮殿に向けての「お下り」、午後2時に御仮殿から宝満神社に還る「お上り」 が行われます。それぞれの神事が行われた後に行列が出発します。

行列では、羽熊や挟箱などの芸能が演じられ、にぎやかな大名行列を見ることができ ます。園部くんちを通じて、「秋の基山」を感じてみませんか。

記

- 1. 日時 10月13日(日) 7時~:お下り(神社→御仮殿) 14 時~:お上り(御仮殿→神社)
- 2. 場所 宝満神社及び御仮殿(県道17号正応寺インター西側)







問合せ先 教育学習課 ふるさと歴史係

Tel:0942-92-2200 Fax:0942-92-0741 Mail:furusato-3@town.kiyama.lg.jp



PRESS RELEASE

令和元年9月20日 教育学習課

- 基山町独自の教育スタイルの確立を目指して -

基山発!!「学び」の地方創生

「学び」は、地域活性化の柱です。地域独自の教育スタイルを確立することこそ、地方創生の中心になると考えられます。基山町では、令和2年度の新たな取り組みの参考にするため、福岡市を中心とした公民館等で学習塾を展開するNPO法人いるかねっとの田口代表に、その取り組みと基山へのヒントについてお話頂きます。また、7月から東明館学園に新理事長として着任されている荒井理事長に、同学園の新たな挑戦と、基山町との連携の方向性等について、講演をお願いすることとしました。是非、「学び」というキーワードのもと、基山町の今後の活性化の方向性を探るために、多くの方のご参加をお待ちしています。

参加申し込みについては、10月11日(金)までに、裏面の参加申込書に所定の 事項を記入の上、FAXにて教育学習課へ申し込み下さい。

記

日 時 令和元年10月16日(水)15時~17時40分

場 所 基山町役場4階大会議室

内容

15:00~15:05 主催者挨拶 基山町長 松田一也

15:05~16:05 NPO 法人いるかねっと 代表理事 田口 吾郎

「公民館などを利用した学習支援事業の取り組みについて」

16:05~16:20 同質疑応答

16:20~17:20 東明館学園理事長 荒井 優

「東明館の新たなチャレンジ」

17:20~17:35 同質疑応答

17:35~17:40 閉会挨拶 基山町教育長

基山発!「学び」の地方創生 参加申込書

申 込 先

基山町役場 教育学習課 FAX番号 0942-92-0741

基山発!「学び」の地方創生 への参加を申し込みます。

住 所		役職名
お名前	連絡先電話番号	
住 所		役職名
お名前	連絡先電話番号	
住 所		役職名
お名前	連絡先電話番号	

参加申込期限 10月11日(金)

お問合せ先 基山町役場 教育学習課 井上 TEL 0942-92-7980 FAX 0942-92-0741



令和元年9月20日 産業振興課

- 筑後川ブランド認定を目指した熱い戦い! -筑後川ブランド大会「エミュー肉みそ」「基山サカキ」がノミネート

「筑後川ブランド大会」とは、筑後川・矢部川流域の地域ブランドを形成・認定すること で、流域での質の高い創造的な生活を実現させるとともに、自立性・持続可能性の高い地域 を形成していくことを目的とし、久留米大学経済社会研究所が中心となった「筑後川ブラン ド委員会」が実施しているもので、今回で4回目の開催となります。

今大会において、基山町から「エミュー肉みそ」「基山サカキ」がノミネートされ、10 月26日(土)久留米シティプラザ六角堂広場でおこなわれる総選挙まで、33品目がブラン ド認定を目指して熱い闘いを繰り広げます。

大会を通じて、本町の特産品をPRして参りますので、ご声援のほどよろしくお願いいた します。

【ノミネート品目】

エミュー肉みそ

低脂質・低カロリーで豚肉の約4倍の鉄分を含むと言われるエミュー の肉を、20%配合した肉みそで、ごはんや野菜との相性が抜群です。



• 基山サカキ

基山町産の榊は色・艶が良く長持ちすると評判で、市場からの引き合 いも多く、国産の真榊として、現在、基山ブランド化を図っています。

【投票方法】

- (1) インターネット投票(10月1日~10月25日)
- (2) 筑後川・矢部川流域各所(道の駅等)での投票(10月1日~10月20日)
- (3) 第4回筑後川ブランド大会総選挙での投票(10月26日)

※詳しくは、筑後川ブランド大会FB/HP

https://ja-jp.facebook.com/chikugogawabrand/

http://www.chikugogawa-brand.com/



産業振興課 ブランド化推進室 新事業支援係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:brand@town.kiyama.lg.jp







令和元年9月20日 まちづくり課

- 生き生きとしたまちづくり -

基山町制施行80周年記念シンポジウムを開催します

基山町は、平成31年1月に町制80周年を迎えました。これまでの80年を振り返り、これから未来の基山町を考える契機としてシンポジウムを開催し、町民が生き生きと活躍できるまちづくりを推進してまいります。

記

- 1. 日時 令和元年 10 月 27 日 (日) 午後 2 時~午後 4 時 (開場 13 時 30 分)
- 2. 会場 基山町民会館 大ホール (基山町大字宮浦666番地)
- 3. 内容・基調講演 講師:浜 美枝 氏(女優・農政ジャーナリスト) 演題:「明日を素敵に生きるには〜生きがいとアンチエイジング〜」
 - ・パネルディスカッション テーマ: 「基山町 80 年の歩みと町民が生き生きと活躍できるまちづくり」
 - ・展示(町民会館 小ホール)

内容:基山町の80年を振り返る写真等の展示

- 4. 入場料 無料
- 5. 主催 佐賀県基山町、一般財団法人 自治総合センター
- 6.後援 総務省



【講師プロフィール】

1943 年生まれ、東京都出身。中学校卒業と同時に東急バスに入社、バスガールになる。翌年東宝映画『若い素肌』のヒロインに抜擢され女優デビュー。その後『007 は二度死ぬ』など数々の映画に出演。結婚後も仕事を続け、四児の母ながらテレビ、ラジオでも活躍した。45歳の時に福井県の農村に家を設け、ふるさとの人々と共に考える村おこし運動に従事。「グリーンツーリズム」の一環として若狭の家で自ら米、野菜作りにも挑戦した。

食アメニティーを考える会を結成し、日本とヨーロッパの農村女性の交流をコーディネイトしたり、雑誌の取材や講演などで全国を旅しながら地域の活性化、農業、食環境への問題提起をするなど行動派の農政ジャーナリストとして活躍している。 「ミエズリビング〜浜美校があなたに贈る素敵な暮らし方」を箱根から発信中(http://www.mies-living.jp/)。

問合せ先 まちづくり課 協働推進係 担当:天本

Tel:0942-92-7935 Fax:0942-92-0741 Mail:kyodosuishin-2@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 まちづくり課

- 文化協会所属サークルの多彩な活動をご覧ください -

第 41 回 基山町文化祭

11月1日(金)~3日(日)、第41回基山町文化祭を開催します。

今年も日頃より基山町で活動されている文化団体等による作品の展示や、舞台発表が行われます。入場・観覧は無料です。皆様、ぜひお越しください。

記

1. 日時 展示の部(作品展示): 令和元年11月1日(金)~3日(日・祝)

午前9時~午後5時

芸能の部 (舞台発表): 令和元年11月3日(日・祝)

午前9時30分~午後5時(予定)

2. 場所 基山町民会館

3. 料金 入場・観覧無料 (どなたでも入場・観覧できます)

芸能の部(舞台発表)



展示の部 (作品展示)



問合せ先 まちづくり課 文化・スポーツ係

Tel:0942-92-7935 Fax:0942-92-0741 Mail:bunka-3@town.kiyama.lg.jp

令和元年9月20日

産業振興課

- 紅葉とお寺で心落ち着くひと時を! -

地域資源を活用した秋のおもてなし事業について

基山町では、地域の歴史・伝統文化資源を活用して、神社仏閣や地域の志を持った方々が、おもてなしの取り組みを行っています。

秋が深まると 1300 年の古刹大興善寺では、紅葉の見頃を迎え、紅く色づいたもみじが訪れた人々の目を楽しませてくれます。11 月 17 日の和太鼓の演奏や 24 日のもみじコンサートなどの催しとあわせて、週末にはライトアップも行われ夜の紅葉の美しさが際立ちます。この時期ならではの契山をお楽しみください。

また、赤い五重の塔が鮮やかな本福寺では、11月2日に「五重塔ライトアップと竹灯りイベント」が開催され、ライトアップされた荘厳な五重の塔と約1,000本の竹灯籠で境内が幻想的な雰囲気に包まれます。人気の寺カフェや御朱印にもどうぞご注目ください。

秋のひと時、心落ち着く名所を訪れて、基山町の秋を満喫しませんか。

記

1. 大興善寺『DAIKOUZENJI ライトアップ』について

日時 令和元年 11 月 16 日(土)、17 日(日)、22 日(金)、23 日(土)、24 日(日) 17:00 から 20:00 まで

場所 基山町大字園部 3628 番地 大興善寺 ☎0942-92-2627

2. 本福寺『五重塔ライトアップと竹灯りイベント』について

日時 令和元年11月2日(土)

17:30~竹灯籠点灯、18:00~五重塔ライトアップ

場所 基山町大字宮浦 2120 番地 本福寺 ☎0942-92-2451

問合せ先

産業振興課 ブランド化推進室 商工観光係

TEL:0942-92-7945 FAX:0942-92-0741

メール:brand@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 産業振興課

- 半期に一度の軽トラ市! - **きやま門前市が開催されます**

基山町産業振興協議会では、もみじの名所である大興善寺の駐車場において、11月 16日(土)に軽トラックの荷台等を活用した「きやま門前市」を開催します。

「きやま門前市」は、今年の春に続き5回目の開催で、地元産の新鮮な農産物や地元の素材で作られた加工品など約40店舗が町内外から出店します。

当日は、大興善寺のライトアップ初日で、日中とは違った幻想的なもみじ狩りが楽しめます。「きやま門前市」と併せて、ぜひお立ち寄りください。

【きやま門前市概要】

◇日 時 11月16日(土)午前10時~午後2時(小雨決行)

◇場 所 大興善寺駐車場(佐賀県三養基郡基山町大字園部 1602-1)

◇入場料 無料(駐車料300円※「きやま門前市」チラシ持参の方は無料)

◇主 催 基山町産業振興協議会

◇共 催 基山町青空市

◇問合せ先 基山町産業振興協議会事務局(基山町産業振興課内)

〒841-0204 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 666 番地

Tel: 0942-92-7945 Fax: 0942-92-0741

Mail: brand@town.kiyama.lg.jp

お問合せ先

産業振興課 ブランド化推進室 新事業支援係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:brand@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 産業振興課

- おもてなしの町「基山町」 恋人の聖地 紅葉の大興善寺と酒蔵を訪ねて - **秋のJR九州ウォーキングが開催されます**

毎年恒例の人気イベント「秋のJR九州ウォーキング」が 11 月 30 日(土)に開催されます。

スタート駅は基山駅です。全国歩きたくなるみち 500 選に選ばれた道を通り、基山町の自然をお楽しみください。コースの全長は 11km で、紅葉で有名な「大興善寺」まで散策し、地酒などの試飲も楽しめます。当日は、ゴール付近の基山モール商店街グリーンロードで、町内の農産物・特産品の直売も行われます。

美しく染まる「大興善寺」の紅葉や沿道に成る朱赤の柿、秋の風を感じながら、晩秋 の基山町をお楽しみください。



お問合せ先

産業振興課 ブランド化推進室 商工観光係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail:brand@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 まちづくり課

- 冬の基山町を駆け抜ける! -

第28回きやまロードレース大会・第5回きやまスロージョギング®大会

12月1日(日)に「第28回きやまロードレース大会・第5回きやまスロージョギング®大会」を開催します。また、前回大会に引き続き、ゲストランナーといたしまして、1992年バルセロナオリンピック女子マラソン日本代表の小鴨由水選手と日本ブラインドマラソン協会強化指定選手の山下慎治選手のお2人をお招きし、参加者の皆さんとふれあいながら、大会を盛り上げていただきます。



小鴨 由水選手



山下 慎治選手

また、世界で唯一の「スロージョギング®大会」も今年で第5回となり、ロードレース大会と同時開催いたします。スロージョギング®はTVなどでも取り上げられ、誰でも気軽に取り組めることで話題の運動です。「スロージョギング®大会」は自分の申告タイムにどれだけ近いタイムでゴールできるか、というスピードレースとは一味違った競技として、多くの方々にお楽しみいただいております。

今回で第 28 回を迎えるロードレース大会も、特産物の販売ブースをはじめ、その他にも参加いただく選手や応援の皆様に楽しんでいただけるおもてなしを準備しております。

ゴール前は例年応援団などの声援で盛り上がります。 今年も沿道から熱い声援を送りましょう。選手の走りをぜひご覧ください!



【イベント概要】

○イベント名 第28回きやまロードレース大会・第5回スロージョギング®大会

○開催日時 令和元年12月1日(日)8:30~12:30(雨天決行)

開会式8:30~ 競技開始9:15~

別紙タイムスケジュールをご参照ください

○開催場所 基山町役場周辺(佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666番地)

○昨年度参加者 約2150名 ○主催 基山町体育協会 ○共催 基山町

○協力 (一社) 日本スロージョギング協会

問合せ先

基山町役場 まちづくり課

文化・スポーツ係 担当:中川

TE:0942-92-7935 FAX:0942-92-0741



令和元年9月20日 まちづくり課

- ふるさと大使 どぶろっくも登場! -

基山の冬のお祭り「ふ・れ・あ・いフェスタ」

今年で16回目の開催となる「ふ・れ・あ・いフェスタ」は、基山町役場周辺の施設を使って毎年12月の第2日曜日に開催される冬のお祭りです。基山町町制施行80周年記念行事の最後を飾る催しとして、様々なイベントを開催!基山町ふるさと大使のどぶろっくも登場し、お祭りを盛り上げます。

記

1. 日時 令和元年12月8日(日) 午前9時~午後3時

2. 場所 基山町役場周辺

3. 主なイベント・第4回きやま創作劇『こころつないで~基肄城に秘められたおもい~』

・餅つき、餅・佐賀牛・地元特産品の販売、米すくい

・バルーン係留・乗車体験 ・消防はしご車の搭乗体験

・赤ちゃんハイハイレース ・リサイクルバザー ・産業振興協議会コーナー

・基山の学校給食の人気メニュー試食 ・ASJJF 九州国際柔術選手権 等

イベント会場(基山総合体育館前)

地元特産品の販売や様々なイベントで



きやま創作劇

総勢約70名の基山町民(町内の学生や ボランティアの方等)により上演



問合せ先 まちづくり課 協働推進係 担当:天本

Tel:0942-92-7935 Fax:0942-92-0741 Mail:kyodosuishin-2@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 まちづくり課

- 第一回公演の演目を大人と子どもが一緒に再演! -

きやま創作劇「こころつないで~基肄城に秘められたおもい~」

令和元年 12 月 8 日「ふ・れ・あ・いフェスタ」内において、きやま創作劇「こころつないで~基肄城に秘められたおもい~」を上演します。きやま創作劇は、演劇文化の醸成と、劇を通してきやまの歴史・文化を学び、広く伝えることを目的として実施するものです。

今年度は基山町制施行 80 周年記念の年です。初心に戻り、さらなる飛躍を目指すため、平成 24 年度に基山町 3 校の子どもたちで演じた「こころつないで」の再演を決定しました。

記

1. 日時 令和元年12月8日(日) ※2回公演

1回目 午前 11 時開場 11 時 30 分開演 (予定) 2回目 午後 3 時開場 3 時 30 分開演 (予定)

2. 場所 基山町民会館 大ホール

3. 対象 どなたでも入場できます。(各公演につき先着800名)

4. 料金 入場無料

きやま創作劇

昨年開催された「草莽の民〜明治、 基山に生きた人達〜」では、町 内外から2回公演で約1500名の 方にご来場いただきました。



問合せ先 まちづくり課 文化・スポーツ係

Tel:0942-92-7935 Fax:0942-92-0741 Mail:bunka-3@town.kiyama.lg.jp



令和元年9月20日 産業振興課

- 観光・農業を通して園部地区を盛り上げます -

「そのべ farmers」が設立されました

基山町の園部地区は、大興善寺、ライチ摘み取り園など観光名所があり町内外から多くの観光客が訪れる地域ですが、その地域で農業を営む有志 17 名によって「そのべfarmers (会長 大村廣)」が令和元年9月6日に設立されました。

園部地区は、柿、アスパラガス、イチゴ、マコモタケ、ライチ、キクイモなど農産物の生産が盛んなエリアで、それぞれの生産者が連携した取り組みをおこなうことで、観光と農業を通じたさらなる地域活性が期待されます。

先ずは、10 月 13 日(日)「園部くんち」、11 月 9 日(土)「筑紫ガスまつり」、11 月 30 日(土)「1 R九州ウォーキング」において、農産物の1 R がおこなわれる予定です。



そのべ farmers 設立会の集合写真

問合せ先

産業振興課 農林業振興係

Tel:0942-92-7945 Fax:0942-92-0741

Mail: noringyo-1@town.kiyama.lg.jp